

Vol.45

令和元(2019)年6月

いちのみやし男女共同参画情報紙

いーぶん

素敵なパートナーになるために



特集

「第3次」宮市男女共同
参画計画」を策定しました！



今回の「いーぶん」では、一宮市が平成31年3月に策定した「第3次一宮市男女共同参画計画」を取り上げます。

「女性の活躍できる環境づくり」や、「誰もが安心して暮らせる社会づくり」など、5つの基本目標を掲げて、市民一人ひとりが、個性豊かに輝き、安心して暮らすことができる社会づくりをめざします。

第3次

一宮市男女共同参画計画を策定しました!

前計画の策定から8年が経過し、社会情勢の変化に対応した「第3次一宮市男女共同参画計画」を策定しました。男性も女性も、性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、引き続き、様々な取組を進めていきます!

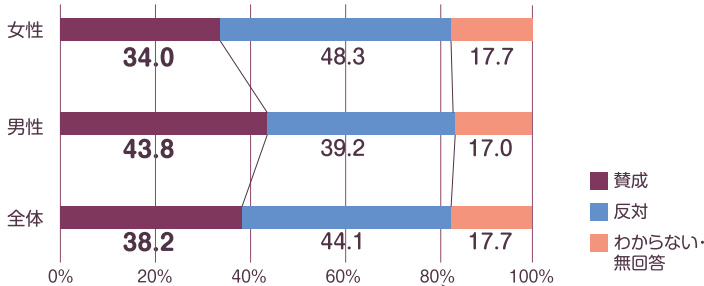
基本理念

男女がともに 個性と能力を発揮できる社会づくり

基本目標 ① 男女共同参画社会に向けた意識の向上

固定的な男女の役割分担意識を解消するため、男女共同参画社会についての意識づくりと教育の充実を進めます。

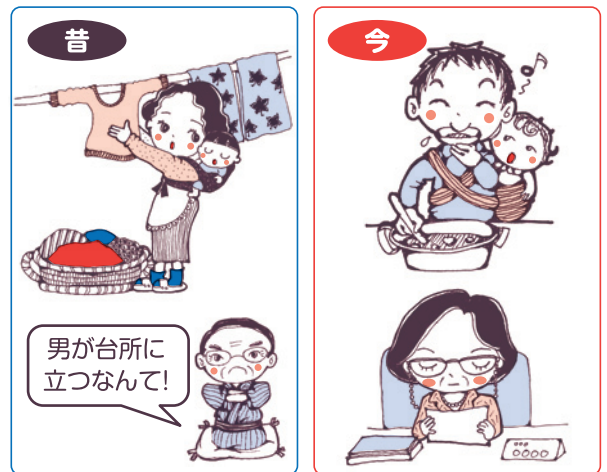
「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方(一宮市)



「賛成」の割合 全国:40.5%(内閣府調査 平成28年9月)
愛知県:36.1%(県調査 平成29年11月)

※「賛成」=「賛成」・「どちらかといえば賛成」と答えた人の割合
「反対」=「反対」・「どちらかといえば反対」と答えた人の割合
市民アンケート調査(平成30年4月)

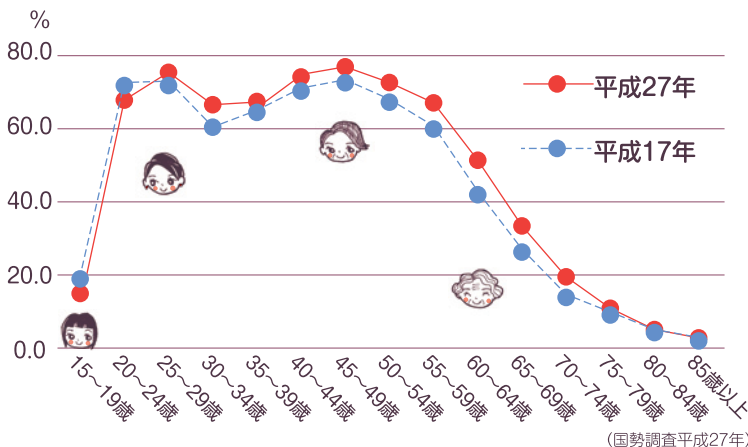
- 1 男女共同参画に関する広報・啓発の推進
- 2 子どもへの男女共同参画の推進



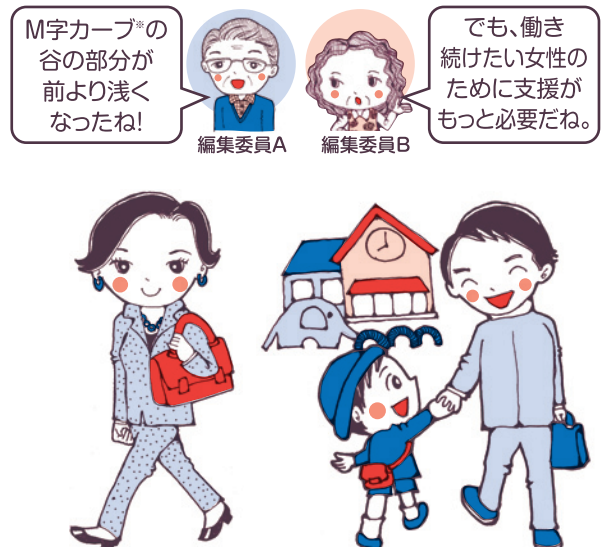
基本目標 ② 女性の活躍できる環境づくり

男女がともに働きやすい環境の整備や働き方の見直しを推進するとともに、女性が就労の場において十分に能力を発揮し、活躍できるよう支援を進めます。

女性の年齢階級別労働力率の推移(一宮市)



- 1 女性の就労支援
- 2 仕事と子育て・介護の両立支援の推進



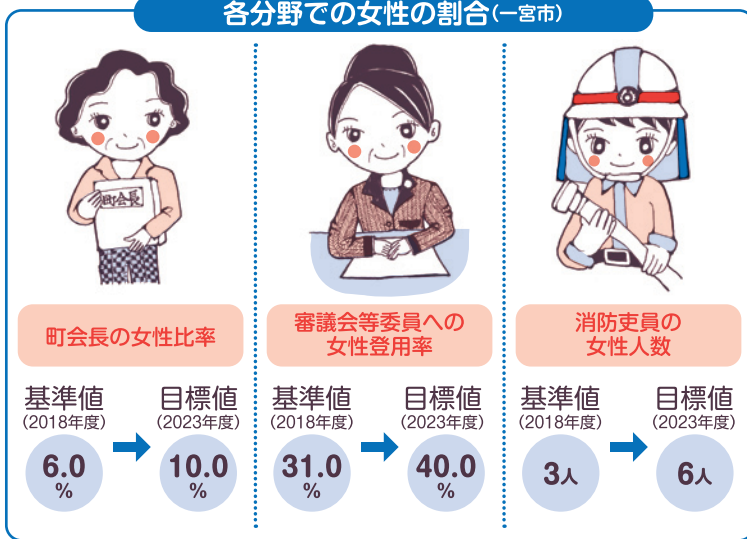
*M字カーブ…日本の女性の働き方をみると、30代に結婚・出産・育児のためにいったん離職し、子育てが一段落した後再び就業する傾向があります。これをグラフで表すとMのような形になることから、M字カーブと呼ばれています。

基本目標 ③ あらゆる分野での男女共同参画の推進

職場、家庭、地域社会等のあらゆる分野において、男女が対等な立場で参画し、能力や個性を発揮できる社会づくりを進めます。

- 1 家庭生活における男女共同参画の推進
- 2 地域活動における男女共同参画の推進
- 3 政策・方針決定過程への女性の参画促進
- 4 様々な分野における男女共同参画の推進

各分野での女性の割合（一宮市）



あらゆる場面で、性別に関係なく、誰もがその能力を発揮し活躍できる社会を!

基本目標 ④ 誰もが安心して暮らせる社会づくり

社会生活を営む上で様々な困難に直面する人々に対し、生活の自立と安定のための支援を行います。また、生涯を通じた健康づくりを支援します。

- 1 生涯を通じた女性の健康づくりへの支援
- 2 様々な困難を抱える人々への支援
- 3 性的少数者(LGBT等)への理解促進



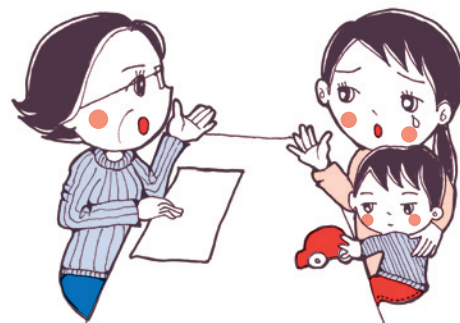
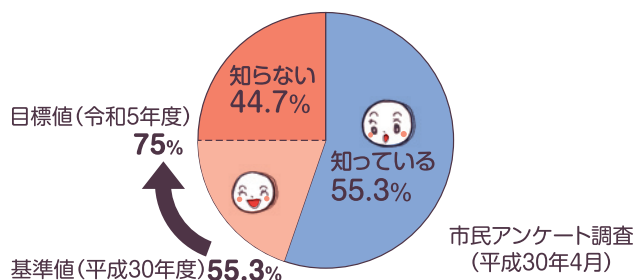
基本目標 ⑤ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶

（一宮市DV対策基本計画）

暴力を許さない人権意識を高めるとともにDV被害者への適切な対応を行うための相談体制を整備し、自立支援の取組を推進します。

- 1 DV等に関する啓発活動の推進
- 2 DV相談体制の整備
- 3 DV被害者への自立支援の充実

DV相談窓口の認知度（一宮市）



一宮市
女性悩みごと相談

相談場所：本庁舎2階 こども家庭相談室（電話 0586-28-9149）
相談時間：月～金 10:00～12:00、13:00～16:30(祝休日、年末年始を除く)
※予約不可

第3回一宮市男女共同参画セミナー開催報告

3月9日(土)、講師に武藤貴久代さん(アット・ワンス(株)講師)をお招きし、セミナー「新しい自分の見つけ方」を開催しました。

当日は、参加者の緊張を解きほぐすため、身体を使ったゲームをした後、自分の歴史の振り返りや経験や苦勞、強みを見つめる棚卸し作業をワークシートを使って行いました。

講師は、人生100年時代といわれる昨今、私たちに求められる能力として「創造する力」「つながる力」「変化に対応する力」の3つを挙げられ、いくつになっても新たな人間関係を築くこと、違う価値感を持つ人と話すこと、新しいもの(情報)を取り入れることの大切さを説かれました。また、自分の未来をデザインするうえで、先入観をなくして考え方を柔軟にすることも大事と話されました。



参加者の声(終了後アンケートから)

- ・自分のキャリアについて、強みや喜びを抽出するきっかけになりました。(20代)
- ・今後、自分で未来を切り開くために必要な力(つながる・創造する等)に関する話を、自分だけでなく、子どもにも伝えたいと思いました。(30代)
- ・自分の「ダメ(なところ)」にとらわれていてはだめで、良い所をもっとセールスポイントにすべきという話が印象的でした。(40代)

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です!

だれもが、性別に関係なく、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、行政だけでなく、市民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。

みなさんも、ご自身の回りの男女共同参画について考えてみませんか?

今年度のキャッチフレーズ

「男女共同参『学』」「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」



『いーぶん』は『男女共同参画』に関する様々な情報や話題を皆さんに提供する情報紙です。
『いーぶん』という名称には、男女の平等『EVEN』とみんなの『言い分』という意味が込められています。

編集協力者/岡西 美子、吉田 和江、伊藤 孝司、岩田 宏美 編集・イラスト協力者/後藤 明美

編集・発行/一宮市総合政策部政策課

〒491-8501 一宮市本町2-5-6 TEL 0586-28-8952 FAX 0586-73-9128

Eメール seisaku@city.ichinomiya.lg.jp ウェブサイト <https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/>

* 政策課のウェブサイト(ページID 1011667)では、『いーぶん』のバックナンバーがご覧いただけます。

* 『いーぶん』は市内公共施設で配布しています。配布場所については政策課にお問い合わせください。